

小3国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読みとり 90.0%

ねらい：漢字の正しい読みができるかをみる。

分析と対策：「角」という漢字には、「つの」「すみ」「かど」といったいろいろな読み方があります。こうしたまぎらわしいことばについては、とくによく注意をして学習しましょう。

2 漢字の書きとり 87.5%

ねらい：漢字の正しい書きができるかをみる。

分析と対策：一点一画をおろそかにせず、丁寧に書くように心がけましょう。

3 音読みとくん読み 63.3%

ねらい：漢字の音読みと訓読みとを区別する力をみる。

分析と対策：まず音読み・訓読みがどういうものかをしっかりと理解できているかを確認しましょう。大まかにいって、その漢字の読みを聞いたとき、意味がわかるものが訓読みで、意味がわからないものが音読みです。

4 こそあどことば 43.3%

ねらい：指示語に関する知識をみる。

分析と対策：こそあどことばは、人・場所・方向・事がらなどいろいろなものを指すことばであり、指すものごとによって、ことばを使い分ける必要があります。文章の中でこそあどことばを見つけたら、何を指し示しているのかを考えるようにしましょう。

5 つなぎことば 78.0%

ねらい：接続語の働き・用法が理解できているかどうかをみる。

分析と対策：それぞれのつなぎことばの働きを、まずはしっかりと理解しておきましょう。そして、今回出題されたもののほかに、どのようなつなぎことばがあるかも調べておきましょう。また実際の用法を理解するために、それぞれのつなぎことばを用いた短文を作ってみてもよいでしょう。

6 物語の読みとり 49.7%

ねらい：登場人物の気もちや性格をつかむ力をみる。

分析と対策：この文章では、それぞれの場面でのできごとと、「なおゆき」や「かずお」などの登場人物の気持ちを、正しく読みとっていきましょう。前半は、「なおゆき」たちがすて犬をみつけて、かいたい気持ちになっている場面がえがかれています。後半は、そのすて犬をかいたいと思っても、お母さんのようすから「かずお」にはそれが言い出せない場面がえがかれています。それらをしっかりと読みとり、問題に答えていきましょう。読みとり問題は、本文の通りに、つまり、場面やことばをありのままに読みとって答える力がついてくると、どんどん得意になっていきます。

全体の平均点は63.3点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。